

# 過酷な環境に調和する N- ビニルアミドを用いた高強度保水材の開発



網代 広浩

奈良先端科学技術  
大学院大学・教授

砂漠・建屋の屋上・海上など、過酷な環境においても調和する新しい保水材を作ります。本研究では、反応性の異なる二種類のビニルモノマーとそれぞれの架橋剤、さらに二種類の成分をつなぐ第三の架橋剤を、同時に反応させることによりワンポットの反応で高強度ゲルを作ります。この成分は両親媒性を有するため、植物の成長を支える様々な養分を同時に担持させることが可能と

考えています。水圏として農業用植物に着目し、新しい高

強度ゲルを設計することによって、栄養分と水分を補給できる材料の開発を目指します。

